



『越知のたから』

～stage VI～

〈越知小学校 学校だより 2023年8月29日(木) NO. 13



〈学校教育目標〉
仁淀川のように清らかに
横倉山のようにたくましく



2学期のスタート！～リーダー6年生、ありがとう～

長かった夏休みも終わり、いよいよ今日から2学期が始まりました。夏休み中は、毎日の子どもたちの予定や食事など、ご家庭でも忙しい毎日だったと思います。先日、ある保護者の方が、「給食とスクールバスのありがたみがよくわかりました。」とおっしゃっていました。学校も、子どもたちの声が聞こえないと、なんとも淋しいものですが、やっと元気な笑顔たちが帰ってきてくれました。

さて、越知小学校では、子どもたちが長かった夏休みの家庭生活から集団の学校生活へ、ゆとりをもって戻すことができるよう、始業式を3日早め、ゆとりのあるスタートがきれるように工夫しています。友達や先生と夏休みの話をしたり、宿題の丸付けを自分たちでしたり、2学期の目標を決めたりするなど学級で工夫しています。この期間は、家庭学習もなかったり、あっても少なめにしています。

ご家庭では、「早寝、早起き、朝ご飯」にご協力をお願いします。保護者の皆様、2学期もどうぞよろしくをお願いします。



始業式後は、生活部の先生より生活リズムについての話がありました。

その後、6年生が中心となって縦割りの班での大掃除にむかいました。さすが6年生です！安心のスタートでした。



〈始業式で子どもたちに伝えたこと 自分で考えて判断し実行する力をめざして〉

～「宿題」(先生が決める全員同じ課題)

→「ホームワーク」: 復習・予習を中心とした自分に必要な学習を自分で決めて進める～

教員は、毎年、夏休み期間中に校内研修や職員会などを行い、学校の取組や子どもたちの現状・課題について話し合い、2学期以降の方向性の確認をしています。そこで、昨年度から少しずつ取り組んでいる「家庭学習」について、これから少しずつやり方を見直していくことを伝えました。特に4年生からは、その日の復習や次の日の予習を中心に家庭学習を進めていきます。そこには、自分で考えたり判断したりする力が必要となってきます。これまで、子どもたちにとって、分かりにくい課題が宿題にできると、なかなか鉛筆が進まないお子さんも多くいました。特に算数の課題ができていなかったり、直しが進まなかったりする現状があります。そこで、計算ドリルや発展的な学習は、教員や支援員がいる学校で行うことのできる時間を「学習パッケージ時間」として設定します。その時間は、一人一人の子どもの困り感にに応じて対応できる時間としていきます(個に応じた指導)。家庭学習は、「ホームワーク」として、学習の復習・予習を中心とした学習とします。このような取組は、子どもたち自身が、やらされ感ではなく、本当の意味で自分の(わからないところ、わかりにくかったところ)を分かるようにできる学習にすることをねらいとしています。また、くわしくは、後日、学校からお手紙を配信したいと考えています。

ICTを活用することで、これまで一斉授業でしかできなかったことが、一人一人の子どもに応じた学びを進めやすくなりました。一人一人の確かな学力の保障に向け、学校も、手探りで始めてまいりますので、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いしたいと思います。また、ご家庭で、気になることがありましたら、ご遠慮なくお知らせください。

愛校作業
ありがとうございました!

30日から9/1まで作品展です。ぜひお越しください。

8月26日(土)は、愛校作業日でした。多くの保護者の皆様にご参加いただき、学校が大変きれいになりました。また、西森さんが、「草引き作業車」で、運動場の草をあっという間に除去していただきました。機械があると早いなーと感心したことでした。来年からもお借りできればいいなとPTA役員さん方と話をしたことでした。皆様、ありがとうございました。感謝申し上げます。(参加家庭64家庭 参加率54.2%)